

くらし

簡単! 早い! 便利! 自動交付機を新たに設置



平林市長が稼働を記念して、住民票を取得

住民票と印鑑登録証明書を発行する自動交付機が豊科総合支所と三郷総合支所に新設され、その稼働式が9月3日、それぞれの支所で行われました。

平林市長は「市民の皆さんには、これまで設置されていた穂高総合支所とあわせて、便利に使っていただけたと思う。より身近に利用されるようにPRしていきたい」とあいさつしました。自動交付機は、年末年始を除く、毎日午前7時～午後7時まで稼働。利用するには、印鑑登録と暗証番号(数字4桁)登録をした「安曇野市民カード」または「ホタカタウンカード」が必要になります。詳しくは、各総合支所市民福祉課窓口へお問い合わせください。

安曇野ブランド

安曇野ブランドデザイン会議が発足

安曇野ブランドの構築に向け、市民の皆さんが主体となって運営する「安曇野ブランドデザイン会議」が8月9日、堀金総合支所で設立総会を開催し、発足しました。会長には、市観光協会筆頭副会長の黒岩千展さん、副会長は市商工会副会長の嶋田光男さんと齊藤正昭さんの2人が選出されました。この会議には、5つの部会(環境・景観、産業、観光、地域づくり、福祉)が設けられ、今後は安曇野ブランド構築に向けた具体的な事業プランの策定や推進などが行われます。



「安曇野」の魅力を生かすために

都市交流

交流から33年、多くの「安曇野ファン」生み出す



多田正見・江戸川区長(写真右)と固い握手

東京都江戸川区との友好都市提携書署名式が8月4日、江戸川区内のホテルで行われました。

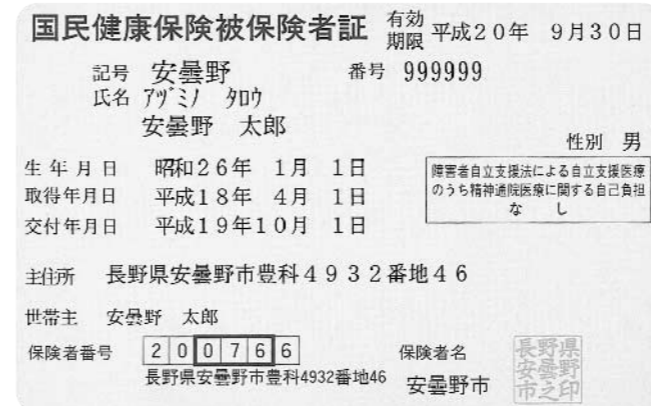
江戸川区は東京都の東側に位置し、人口は約66万8,000人の活気あふれるまちです。昭和49年には旧穂高町と友好都市盟約を結び、今回の提携は、この盟約を更新するもので、幅広い分野でさらに交流を深め、双方の発展を願うものです。多田正見・江戸川区長は、「区立穂高荘を中心に、これまでの交流者は100万人を超えると思います。江戸川の多くの安曇野ファンが、これからもお世話になります」とあいさつしました。

10月から保険証がカード型に変わります

国民健康保険に加入の皆さんへ

9月までの世帯単位の保険証

新しい個人カードの保険証



原寸大

1人1枚のカード型に

これまで1世帯に1枚交付していた保険証(国民健康保険被保険者証)が、今年10月の一斉更新から1人1枚のカード型になります。また、保険証の色は、一般用はふじ色、退職用は黄色に変わります。

今までは、ご家族で同じ日に違う病院へ行く場合などに不便がありました。これからは1人ずつ保険証が使えます。

この保険証カードは、キャッシュカードと同じ大きさで、材質は紙製、裏面をフィルム加工しています。送付用の台紙からがして使用してください。

内容を「確認ください」

新しい保険証カードは、9月末までに世帯主にまとめて郵送

します。お手元に届きましたら、内容をご確認ください。

なお、来年4月から医療保険制度が改正され、新しい高齢者医療制度が創設されるため、75歳以上(老人医療対象者)と65歳以上74歳未満で退職の国保資格の人は、保険証カードの有効期限が平成20年3月31日までとなっています。来年4月から使用する新しい保険証カードは、来年3月末に郵送します。

記載された内容に変更がある場合は、14日以内に届出をお願いします。社会保険等への加入や転出など、資格異動の手続きの場合は、異動する人の保険証カードを持参してください。世帯主変更や住所変更の場合は、国民健康保険に加入する世帯全員分の保険証カードを添えて、各総合支所国保年金係で手続きをお願いします。

国保年金係  
市民課国保年金担当  
(TEL) 82・3131 (FAX) 82・6622  
または各総合支所市民福祉課  
国保年金係